

# 立候補届

令和6年 2月 3日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 青、池 洋  推薦者氏名： 青、池 絢 

所属： 山梨大学医学部附属病院 リハビリテーション部

立候補役務：  理事 ・ 監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

私は理事として今までホームページ管理部、広報部、職能部、災害対策支援委員会、学術大会実行委員会、そして副会長として多くの事業に携わってきました。また、理学療法士会や作業療法士会など他団体との活動にも携わってきました。

昨今、言語聴覚療法をめぐる社会情勢が大きく変化し、多様化する社会的ニーズや医療を取り巻く環境の変化に対応し、社会の中で期待される言語聴覚士を築いていく必要があると思います。今までの経験を活かし、これからも県士会活動のさらなる発展のために貢献していきたいと思い、理事に立候補をさせて頂きました。宜しくお願い致します。

経歴：

## 【学歴・職歴】

2001年3月 帝京大学 文学部 社会学科 卒業  
2005年3月 長野医療衛生専門学校 言語聴覚学科 卒業  
2005年4月 公益社団法人 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院 入職  
2007年4月 日本赤十字社 山梨赤十字病院 入職  
2013年4月 国立大学法人 山梨大学医学部附属病院 入職  
現在に至る

# 立候補届

令和6年 2月 1日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 赤池 三紀子



推薦者氏名： 市川 理恵



所属： 湯村温泉病院

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

2001年山梨県言語聴覚士会設立時より執行部として現在の県士会まで継続した活動を行なってまいりました。この四半世紀における言語聴覚療法の普及や協会と県士会の連携は目覚ましいものであったと、その当時を知っているものとしては声高に訴えたいと思います。とりわけ、山梨県で5年目を迎える「失語症者向け意思疎通支援事業」では支援者の養成・派遣業務に加え、支援者も求める中身が伴ったコミュニケーション支援技術の伝達など私たちSTに仕向けられた職務は簡単ではありません。一番の年長者だからできることを会員の皆様にも提供していきたいと思い、立候補いたします。

経歴：

2001年4月 山梨県言語聴覚士会 副会長 (2014年4月 まで)

2014年5月 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 副会長 (現在まで)

2014年12月 一般社団法人日本言語聴覚士会 代議員 (2020年11月まで)

# 立候補届

令和6年 2月 2日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 市川 奈弥 

推薦者氏名： 広瀬 萌 

所属： 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院

立候補役務：  理事 ・ 監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

理事を3期務めさせていただきました。これまで訪問リハビリテーション委員会、特別支援教育委員会を担当させていただきました。訪問を担っている言語聴覚士、特別支援教育・小児分野を担っている言語聴覚士、どちらも必要としている人が多いにも関わらず、山梨県内では不足している状況です。コロナ禍であまり活動ができませんでしたが、県内の担当者間で交流や学習などの活動を推進したいと考えています。山梨県言語聴覚士会が今までも大切にしていた、横のつながり＝笑顔でつながれる山梨県言語聴覚士会であるために微力ながら尽力したいと思います。

経歴：

2001年 東京医薬専門学校卒業

2001年～2004年 下部温泉病院勤務

2004年 山梨勤労者医療協会入職 巨摩共立病院勤務

2021年 山梨勤労者医療協会 甲府共立病院 異動 現在に至る

# 立候補届

令和6年 2月 2日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 岡 大樹  推薦者氏名： 板山 晶子 

所属： 株式会社 洗心 訪問看護ステーション洗心

立候補役務：  理事 ・ 監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

この度山梨県言語聴覚士会の理事に立候補いたしました、岡大樹と申します。  
私は臨床経験11年目になります。8年間は回復期病棟に勤務し、兼務で訪問リハビリを行う中で在宅生活支援への興味が強くなり、現在は訪問看護ステーションに勤務し小児から成人分野及び終末期にかけて幅広く携わっています。その中で、地域の方から言語聴覚士を求める声がありますが、人材不足により希望にこたえられていないケースも少なくないです。人材確保という点において病院勤務の言語聴覚士に在宅支援の魅力を伝え、興味を持ってもらい、地域にでていくきっかけを作り、地域支援に協力してくれる仲間を増やし地域貢献していきたいと思っております。さらに、2025年問題に向けて介護予防にも尽力していきたいと思っております。  
どうぞよろしく願いいたします。

経歴：

平成23年3月 新潟医療福祉大学 医療技術学部 言語聴覚学科 卒業  
平成25年4月 医療法人 八香会 湯村温泉病院入職  
令和3年3月 医療法人 八香会 湯村温泉病院退職  
令和3年4月 株式会社 洗心 訪問看護ステーション入職 現在に至る

# 立候補届

令和6年2月1日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 桂川 謙祐  推薦者氏名： 河村 有美 

所属： 医療法人慈光会甲府城南病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科

立候補役務：  理事 ・ 監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

2016年より山梨県言語聴覚士会の教育部長として新人教育に2年間、会報編集・HP管理部長として6年間理事を務めました。今期も、コロナ禍により県士会の対面事業が行えない中、県士会ニュースを通して会員同士の顔が見えるよう、ページ構成を工夫して発刊するよう努めました。ホームページについては、会員用と一般用のコンテンツに内容を整備しましたが、ホームページ内の階層が複雑になっており、今後会員の皆様が使いやすいよう更に整備していきたいと考えています。これまでの経験を活かし、県士会に微力ながら貢献できたらと考え、理事に立候補致します。どうぞ、よろしく願いいたします。

経歴：

2008年 国際医療福祉大学保健医療学部言語聴覚学科 卒業  
同年 医療法人慈光会甲府城南病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科 入職  
2016年 医療法人慈光会甲府城南病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科 主任  
一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事 現在に至る  
<資格> 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士  
日本言語聴覚士協会認定言語聴覚士 (失語・高次脳機能領域)

# 立候補届

令和6年 2月 2日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会  
選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 佐々木 蘭子  推薦者氏名： 河西祐子 

所属： 医療法人景雲会 春日居総合リハビリテーション病院

立候補役務：  理事 ・ 監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

これまで理事や学術大会の実行委員として県士会活動に携わる機会をいただきました。昨年、9月に開催された失語症全国大会 in やまなしは全国各地から多くの方のご参加をいただきました。当日は失語症者向け意思疎通支援者も派遣されました。県士会事業としては講演会や研修会など多くの事業が開催されています。2024年は診療報酬改定の年でもあります。医療・介護・福祉の連携も求められ、言語聴覚士の果たす役割も重要と思われまます。県士会事業を通して、言語聴覚療法の対象者、ご家族、県士会会員の皆様のお役に立てるよう微力ではありますが、これまでの経験を活かし尽力してまいりたいと思ひます。  
どうぞよろしくお願ひ致します。

経歴：

2002年	福井医療技術専門学校 (現：福井医療大学) 卒業 小田原市立病院 入職
2006年	小田原市立病院 退職 春日居リハビリテーション病院 (現：春日居総合リハビリテーション病院) 入職 現在に至る
2010年～	一般社団法人日本言語聴覚士協会 会報編集部 (現：広報部)
2014年～	一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事
2019年	一般社団法人日本言語聴覚士協会 認定言語聴覚士 (摂食嚥下障害領域)
2024年	日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

# 立候補届

令和6年 2 月 2 日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第 24 条・25 条及び選挙規則第 6 条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 高橋正和



推薦者氏名： 青柳みさき



所属： 医療法人石和温泉病院

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400 字以内)：

この5期にわたり山梨県言語聴覚士会の理事ならびに広報局会報編集部部長、学術局研修部部長、広報局局長および広報部部長、社会局広報部部長として携わって参りました。この間に山梨県言語聴覚士会も一般社団法人に法人化され、県士会員のみならず、県民に対する活動も求められています。社会から求められる言語聴覚士の役割も変化しており、より一層の研鑽が我々言語聴覚士に求められていると感じております。

これまでの経験を活かしつつ、新たな視点を持ちながら県士会員の皆さまの臨床力・教育力・研究力の向上をバックアップできるような環境づくりをさらに進めて行きたいと考え、このたび理事に立候補致しました。どうぞよろしくお願い致します。

経歴：

2004年 医療法人石和温泉病院 入職

2012年 山梨県言語聴覚士会 理事、広報局会報編集部部長を担当

2014年 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事、学術局研修部部長を担当

2016年 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事、広報局局長および広報部部長を担当  
山梨県作業療法士・言語聴覚士連盟 理事

2018年 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事、社会局広報部部長

現在に至る

# 立候補届

令和6年 2月 15日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 武井 徳子 

推薦者氏名： 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事会

所属： 甲州リハビリテーション病院

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

経歴：

2004年 国際医療福祉大学卒業

2004年 甲州リハビリテーション病院 入職

現在に至る

# 立候補届

令和6年 2月 15日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 中嶋 崇博



推薦者氏名： 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事会

所属： 地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

経歴：

平成22年4月～平成24年3月 (一社) 巨樹の会 八千代リハビリテーション病院  
平成24年4月～平成26年3月 医療法人燦生会介護老人保健施設フルールむかわ  
平成26年4月～現在 地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院

平成30年～令和4年 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事  
令和4年～現在 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 監事

# 立候補届

令和6年 2月 1日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会  
選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 中村 晴江  推薦者氏名： 國分 志保 

所属： 医療法人慈光会 甲府城南病院リハビリテーション部言語聴覚療法科

立候補役務：  理事  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

私はこれまで山梨県言語聴覚士会の理事として会員の生涯学習の推進・言語聴覚療法の啓発活動及び地域における在宅医療・介護領域の多職種連携に携わるとともに、副会長として県内の言語聴覚療法普及に関わる活動を行ってきました。また、代議員を2期務め、協会―都道府県士会の理念の共有および連携・協働を推進する活動も行ってきました。

今後も、言語聴覚療法の対象となる方、会員の皆様に少しでもお役に立てるよう、言語聴覚療法の未来の創生に貢献できるよう微力ながら努力させていただき所存です。どうぞよろしく願いいたします。

経歴：

991年	山梨大学教育学部	卒業	
1993年	磐田脳神経外科病院	入職	
1996年	医療法人慈光会 甲府城南病院	入職	
2011年～	同院 言語聴覚療法科	科長	
2018年～	2022年	一般社団法人日本言語聴覚士協会	代議員
2018年～	聖隷クリストファー大学	言語聴覚学科	臨床教授 現在に至る

# 立候補届

令和6年2月5日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 萩原由香  推薦者氏名： 鮎川稔江 

所属： 山梨リハビリテーション病院

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

これまで生涯研修部及び教育部の部員や学術大会の実行委員として県士会活動に携わる機会をいただきました。卒後研修や学術講演会等、充実した県士会活動を通じ、他施設の先生方と一緒に勉強できたり、交流できたりできる環境に大変感謝しています。このような県士会活動に少しでもお役に立ちたいと思います。どうぞよろしく願います。

経歴：

2011年 首都医校卒業  
同年 医療法人財団(現社会医療法人)加納岩 山梨リハビリテーション病院 入職  
現在に至る

# 立候補届

令和6年 2月 1日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 舟越 あゆみ  推薦者氏名： 池神 幸四子 

所属： 社会福祉法人 真正会 デイサービス いろは

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

2期4年間、主に渉外部、地域支援事業等推進委員会、失語症友の会「ふじやま」の運営へ携わって参りました。地域活動としては、自立支援型地域ケア会議への出席や介護予防教室・フレイル予防事業等の活動をしております。リハビリテーション専門職を市町村・行政等に有効活用していただけるよう、活用の手引書の検討委員も務めました。地域活動を担う言語聴覚士の人材育成に尽力するとともに、地域における活動を通じて言語聴覚士・言語聴覚療法の普及啓発に繋がるよう、病院や施設等で関わる患者様・利用者様だけでなく、全ての方々が安心して生活できる支援へと繋がるよう、微力ではありますが、尽力して参りたいと思います。  
どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

経歴：

平成21年4月	医療法人社団青虎会	介護老人保健施設 あすなる	入職
平成22年4月	医療法人社団青虎会	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院	転属
平成30年4月	社会福祉法人真正会	デイサービスいろは	入職
令和2年4月～	一般社団法人山梨県言語聴覚士会	理事	

# 立候補届

令和6年 2月 1日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 元木 雄一郎  推薦者氏名： 杉本 久美子 

所属： 医療法人銀門会 甲州リハビリテーション病院

立候補役務：  理事 ・  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

これまで理事の職を4期務めさせていただきました。現在は、学術局局长と活動しています。今後も患者様や県士会会員の皆様のお役に立てるように力を尽くしたいと考え、理事に立候補致します。

経歴：

2005年4月～ 甲州リハビリテーション病院入職  
2016年～ 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 理事  
2020年～ 一般社団法人山梨県言語聴覚士会 学術局局长

〈資格〉

一般社団法人日本言語聴覚士協会 認定言語聴覚士 (失語・高次脳機能障害領域)  
回復期リハビリテーション病棟協会認定 セラピストマネジャー  
日本神経心理学会・日本高次脳機能障害学会認定 臨床神経心理士

# 立候補届

令和6年 1月 30日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 山田 徹



推薦者氏名： 尾形 晶子



所属： 医療法人社団協友会 笛吹中央病院

立候補役務：  理事 ・ 監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

私は言語聴覚士として今年で12年目になります。臨床では急性期の成人分野に携わり、昨年度は病院の取り組みとして神経難病患者へのリハビリテーション提供も積極的に行って参りました。県士会活動としては、認知症対策推進委員会担当理事として委員長を3期務めて参りました。2020年の新型コロナウイルス感染症によって活動環境は一変しましたが、昨年からは地域活動も徐々に再開を始めてきました。活動の中で、言語聴覚士の在籍の地域差などもあり地域のニーズに行き届いていない課題も改めて実感しました。日々の臨床業務に励むとともに、県士会という職能団体だからこそ出来る活動で地域の課題を少しでも解消できるよう、理事として引き続き尽力して参りたいと思っております。

経歴：

平成25年3月 多摩リハビリテーション学院専門学校 言語聴覚学科卒業  
平成25年4月 医療法人社団協友会 笛吹中央病院リハビリテーション技術科 入職  
平成30年4月 一般社団法人山梨県言語聴覚士会理事  
認知症対策推進委員会委員長  
令和6年1月 現在に至る

# 立候補届

令和6年2月5日

一般社団法人 山梨県言語聴覚士会

選挙管理委員長 殿

定款第24条・25条及び選挙規則第6条に基づき、下記のとおり立候補致します。

氏名： 吉澤由香  推薦者氏名： 橋本晃典 

所属： 医療法人慈光会 甲府城南病院

立候補役務：  理事  監事 (いずれかを○で囲む)

立候補趣旨 (400字以内)：

私はこれまで5期にわたり理事を務めてまいりました。2025年・2040年問題など社会構造上、これまで通りでは成り立たないことが今後増えていく中、地域住民の方々の理解・関心を高め、予防知識を持ってもらう活動など、言語聴覚士の職域を更に拡大させ、社会・地域のニーズに応えられる職能組織であり続けることが大切であると感じております。これまでに以上に支えたいと考え、立候補致しました。よろしくお願いいたします。

経歴：

2006年4月	甲府城南病院	リハビリテーション部	言語聴覚療法科	入職
2013年6月	甲府城南病院	リハビリテーション部	言語聴覚療法科	主任
2014年4月	一般社団法人山梨県言語聴覚士会	理事		現在に至る